

PRESS RELEASE

地域中学生向け「がん教育」を通じて がんを正しく理解し、共に支える社会づくりを進めます@半田市

12月15日(月) 13:40～14:30 @亀崎中学校

知多半島総合医療センターでは、地域の中学生を対象とした「がん教育」を行っています。医師や看護師などの医療職が学校を訪問し、がんの知識や予防の大切さをわかりやすく伝えることで、将来を担う若い世代と共に、がん患者さんが暮らしやすい社会づくりを目指します。

この取り組みは、愛知県教育委員会ならびに保健医療局のがん教育推進の方針に基づき、地域医療機関と学校が連携して行うものです。



過去に小学校で行った
他授業の様子

日本では「2人に1人ががんになる」と言われ、がんは今やだれにとっても身近な病気です。一方で、中学生ががんについて学ぶ機会は必ずしも十分ではなく、正しい知識の普及や偏見の解消が課題となっています。

授業では、実際の医療の現場で得られた知識や映像を用いながら、がんが決して特別な病気ではなく、誰もが関わりうる身近なものであることを理解してもらうとともに、がん患者さんを支える多職種チーム医療の取り組みを紹介します。中学生で小児がん患者となった実話を紹介し、生徒が「もし自分だったら」「クラスメイトががんになったらどうするか」考える時間を設けます。また生徒自身の健康を守るための生活習慣の見直しや、将来の検診受診につながる意識づけも図っています。

この活動は、病気と向き合いながら暮らす方々への理解と共感を広げることも目的としています。若い世代が「誰かを思いやり支え合う意識」を身につけることは、地域全体が安心して暮らせる社会づくりにつながります。当院では、今回の学びを将来に向けて継続できるよう、学校・地域と協力しながら取り組みの拡大を進めてまいります。

【日 時】 2025年12月15日(月) 13:40～14:30

【場 所】 半田市立亀崎中学校 教室（半田市亀崎高根町5-40）

【参加者】 中学校2年A組 36名

【講 師】 医師：杉本 啓之（すぎもと ひろゆき）

【内 容】 がんの仕組み・がんの原因・予防のためにできること・まとめ等

【注意事項】 取材に来られる際は、12/12(金)までに下記までご連絡ください。

事前連絡・お問い合わせ先

地方独立行政法人知多半島総合医療機構
経営企画課 企画・財政係 担当:福岡

☎ 0569-89-0515(内線2932)

✉ kikaku.zaisei@chitahantogmo.or.jp